



学校テーマ 『喝采が響きあい、地域に愛される法勝寺中学校』

法勝寺中学校だより

No.11 R6.12.18 発行(文責：角田)

春にはきれいな桜が・・・

12月1日(日)に行われた桜の森整備事業には、20名近くの方々にご参加いただきました。この活動は法勝寺中学校卒業生の保護者の皆さんが発起人となって、校舎から野球グラウンドに向かう斜面の森を整備しようという大切な取り組みです。

現在野球グラウンドは使わなくなっており、グラウンドまでの通路は草が伸び放題、つるもあちこちに絡みつき、見るのもつらい状況がありました。



(写真上) 地面が見えなかった森が元の状態に

この日参加者の皆さんは、約1時間に渡って作業を行い、荒れ放題だった桜の森が元の綺麗な状態に戻りました。今回の整備作業には地域の方々だけではなく、中学生も1名参加し



(写真上) 桜の森を背景に参加者の皆さんと

てくれました。若い世代がこうした活動に参加することは、地域社会の将来にとってもとても有意義です。

今回の整備活動のおかげで、次の春には美しい桜をみんなで楽しむことが出来ます。参加者の皆様のご協力に感謝申し上げます。また、来年度以降も活動は続くとのことです。次年度の活動の際にはたくさんの皆さんの協力をよろしくお願いいたします。

間近で見ませんか

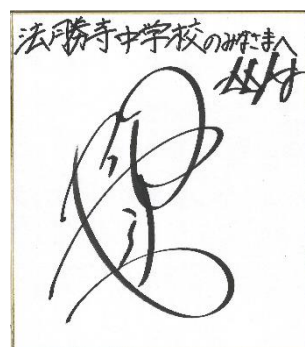
文化祭のサプライズゲストとして法勝寺中学校に登場していただいた、パリ五輪金メダリストの阿部一二三さんから色紙を贈呈していただきました。現在頂いた色紙を廊下に掲示しております。生徒は阿部さんが書いた色紙を上からなぞったり、触ったりしています。この色紙は自由に触ることもできます。阿部一二三さん本人が書いた貴重な色紙、是非直接見たい(触りたい)方は、法勝寺中学校にお越しください。



町政20周年記念講演会での様子



阿部選手と握手をしてもらい・・・



阿部一二三さんの色紙

写真・色紙は阿部選手の所属先より使用許可を得て掲載しています

えっ!!町長さん、教育長さん!?

11月26日(火)に^{すやまきよたか}陶山清孝町長、^{ふくたのりひと}福田範史教育長が法勝寺中学校の3年生と一緒に給食を食べて、お二人の話を聞いたり、生徒達からの質問に答えて頂いたりしました。コロナ禍以前に行われていた『ふれあい給食』がコロナ終息により再開され、数年ぶりに実施されました。



当日は3年A組に陶山町長・3年B組に福田教育長が入られ、ご自身の中学校時代の話や、中学生からの要望に耳を傾けられました。中学生の要望の中に「体育館が古くなっていて、文化祭の時も雨の音がうるさかったので、改修できないか。」との質問に、体育館を新しく作るのに、5億円前後が必要になること、現在の町の予算は80億円近くあるが、そのお金を町内の必要などところに議会の議決の上、計画的に配

分していくことなど回答していただき、普段考える機会のないことを考える貴重な機会となりました。

終わった後ある生徒が「今日話を聞いて、将来南部町に戻ってくことを考える機会になった。」と話をしてくれました。今まで町を出る気持ちがあったけど、話を聞いて南部町の事を考え、就職先などの条件が揃えば戻ってくるのも良いなと考えたようです。

色々な人たちとの関わりの中で、着実に大人に近づいている法勝寺中学校の生徒たちの様子を誇らしく思いました。



師走～2025年に向けて

気が付けば師走を迎え、2学期の残りもわずかとなりました。12月18日(水)～20日(金)には2学期末懇談を実施します。2025年に向けて実り多い懇談となりますよう、お聞きになりたいことがありましたら、是非質問してください。

中学校は12月27日(金)～1月5日(日)まで閉庁となります。中学校に御用のある方はその期間外にお願いいたします。

また、テノヒラ役場の欠席連絡につきましても12月24日(火)～1月5日(日)まで運用を停止いたします。3学期の欠席連絡等は1月6日(月)より受付となりますので、ご注意ください。